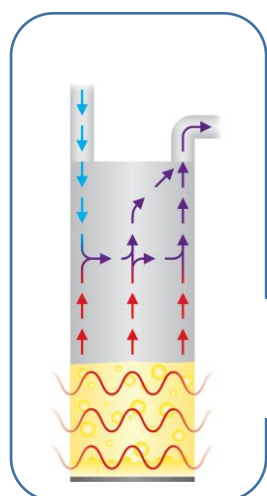


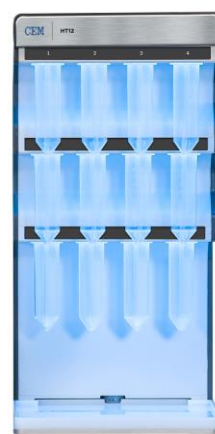
# 【新製品】ペプチド合成装置 Liberty 2.0シリーズと 超高効率固相ペプチド合成法(UE-SPPS)



Headspace Cleaning  
of Reaction Vessel



Liberty Blue 2.0  
HT12



固相ペプチド合成法(SPPS)は、ペプチドを合成するための主要なツールである<sup>[1]</sup>が、カップリング及び脱保護反応後に何度も洗浄を行うため、大量の廃液が発生するという問題がありました。CEM社は2014年に、カップリング反応後の洗浄工程をなくしたプロセスを開発しました<sup>[2]</sup>。さらに、カップリングと脱保護のステップを1つのポットにまとめ、各反応の間にドレインが不要になるように改良しました<sup>[3]</sup>。今回、より多くのステップを排除した改良型プロセスを発表します。今回のプレゼンでは、新プロセスの詳細と、<sup>1-42</sup>β-アミロイド合成等への応用例をご紹介します。

新プロセスの利点は、SPPSの廃液の大幅な削減に加え、サイクルタイムの短縮や生産コストの削減です。また、新プロセスはスケールアップ可能であり、cGMP条件下でのペプチド生産にも適用可能です。

[1] J. Am. Chem. Soc. 1963, 85, 14, 2149-2154, [2] Org. Lett. 2014, 16, 940-943, [3] Methods Mol. Bio., 2020, 2103, 95

新プロセスは2022年度より販売開始しましたLiberty Blue 2.0で実施可能です。今回のセミナーでは新プロセスのご紹介を中心に、Liberty 2.0シリーズの改良点(長鎖ペプチドの純度改良等)とCEM社ペプチド合成装置に関するアップデートを発表いたします。

2022.10.28 (金) 12:30~13:20

CEM Japan 株式会社  
〒108-0074 東京都港区高輪2-18-10  
TEL: +81-(0)3-5793-8542 FAX: +81-(0)3-5793-8543  
URL: <http://www.cemjapan.co.jp>  
E-mail: [Info.jp@cem.com](mailto:Info.jp@cem.com)

演者 CEM Japan株式会社  
村山薫、佐藤公一